

●基本情報

事業名(取組名)	家庭教育セミナー事業		評価番号	3-3-8-1 (1)
担当課	生涯学習課【文化センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		会計 【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備		款 【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進		項 【010904】社会教育費
	主な取組	①生涯学習推進事業の充実		目 【01090402】文化センター費
		事業 家庭教育セミナー事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施 (直 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	子どもの健やかな成長を支える家庭教育力の向上を目的に、子育てセミナー等を開催し、保護者へ学習機会及び交流の場を提供する。		

●実施 ~DO~

事業実績	学習活動により家庭教育の重要性を学ぶとともに、保護者同士の交流を深め、子育てに関する情報交換を行った。 ・家庭教育セミナー 9回開催 登録者13人 延べ34人参加 ・出前セミナー 『まだ必要!読み聞かせを楽しもう』 他2回開催 ・家庭教育講演会 『家庭でできる”生教育”~生きる力を育もう~』 講師 陳 央仁氏				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	7 報償費	26,000 円	85,524 円	68,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
事業費 計		26,000 円	85,524 円	68,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源		26,000 円	85,524 円	68,000 円	
事業費 計		26,000 円	85,524 円	68,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 子どもの健やかな成長を支える家庭教育力の向上に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 家庭教育力の向上を目的とするため、町の関与は妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 保護者の学習機会及び交流の場を提供するため、常にニーズや実情を考慮し、参加しやすいセミナーを開催している。しかしセミナー生の登録数に伸び悩みがあるため、周知方法に工夫が必要と考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 保護者の学習機会及び交流の場を提供するため、廃止・休止の可能性はないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はなく、連携による成果は期待できないと考える。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 事業費は全て報償費（講師謝礼）のため削減余地はないと考える。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 事業に係る経費は報償費（講師謝礼）のみで、セミナーの内容によって、材料費を実費負担してもらっている。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 事業の内容は維持し、子どもの健やかな成長と、保護者が子育てを通じて自らの人生を豊かにしていくための学習機会の場を提供する。 改善点として、セミナー生登録が年度初めのみだったため、セミナーの開催に合わせて、毎回LIBERにより全保護者に周知し、参加を呼び掛ける。

●基本情報

事業名(取組名)	はたちのつどい事業			評価番号	3-3-8-1(2)
担当課	生涯学習課【文化センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	会計 【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備			款 【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進			項 【010904】社会教育費
	主な取組	①生涯学習推進事業の充実			目 【01090402】文化センター費
		事業 はたちのつどい事業			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直 <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	成人の輝かしい将来を祝福するとともに、希望に満ちた第一歩を踏み出すための式典を開催する。令和5年度から『はたちのつどい』と名称を変更し、当該年度に20歳をむかえる方を対象として開催している。		

●実施 ~DO~

事業実績	『はたちのつどい』式典の開催 日時: 令和6年1月7日(日)午後2時から 場所: 利根町文化センター 多目的ホール 対象: 令和5年度中に20歳をむかえる方(令和5年11月1日現在の住民登録数175人) 出席者数: 86人(利根町出身者含む) 式典運営: 対象者による実行委員会			
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	10 需用費	425,579 円	941,919 円	703,987 円
	12 委託料	198,000 円	247,500 円	327,250 円
	内訳	円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
	事業費 計	623,579 円	1,189,419 円	1,031,237 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	内訳	円	円	円
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
一般財源	623,579 円	1,189,419 円	1,031,237 円	
	事業費 計	623,579 円	1,189,419 円	1,031,237 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 成人を祝うとともに、自覚を持ち、積極的な社会参加を促進するために式典を開催する。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 将来の町の担い手としての自覚を持ってもらうため、町の関与は妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 企画運営について、新成人による実行委員会を組織し、協議・調整を行っており、成果を向上させる余地はないと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 全国的国民行事であることから、廃止・休止の可能性はないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似の事業を行っていないため、統廃合・連携を図ることは出来かねる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 事業費の主なものは、記念品購入費及び集合写真作成費で、コスト削減できる余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 お祝いを目的とした事業のため、受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 新成人の祝福と町の将来の担い手としての自覚を持ってもらうため、継続して式典を開催していく。

●基本情報

事業名(取組名)		音のまちTONE推進事業		評価番号	3-3-8-1(3)
担当課		生涯学習課	係	社会教育係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり			会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備			款
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進			項
	主な取組	①生涯学習推進事業の充実			目
					事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施 (直 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	町主体の生涯学習ボランティアによる音楽演奏を通じてのまちづくり事業となる。				

●実施 ~DO~

事業業績	音楽に携わる住民の演奏機会を提供し、文化センター多目的ホールにて、6団体による生演奏（ピアノ・バイオリン・箏曲）や合唱・独唱を発表する予定だったが、台風の影響により、参加者及び来場者の安全を優先し中止とした。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳				
	事業費計				
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金			
		県支出金			
		受益者負担金			
		地方債			
		その他			
	一般財源				
	事業費計				

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 生涯学習活動を行う機会を提供することにより住民サービスの向上を図ることができるため、貢献できていると考える。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 生涯学習活動を行う機会を提供することにより住民サービスの向上を図ることができるため、妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 現状の内容で充分であると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町民が積極的にボランティア活動に参加しているため廃止や休止は妥当ではないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似の事業を行っていないため、統廃合・連携を図ることは出来かねる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 現状コストをかけていないため、削減できる余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 生涯学習活動を行う機会を提供することにより住民サービスの向上を図ることができるため、今後も事業を継続していく必要がある。

●基本情報

事業名(取組名)		文化センター講座事業		評価番号	3-3-8-2(1)
担当課		生涯学習課【文化センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	会計 【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備			款 【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進			項 【010904】社会教育費
	主な取組	②住民ニーズに応じた学習講座の開催			目 【01090402】文化センター費
		事業 文化センター講座事業			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施 (直 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	住民の教養向上・健康増進を目的として、住民ニーズや実情に合わせた講座を開催する。		

●実施 ~DO~

事業実績	<p>幅広い年代を対象にした14講座を開催し、受講者数は170人、参加延べ人数は659人となった。 通年講座-季節の料理&お菓子教室講座 前期講座-足腰元気体操講座.心身ととのうリラクソヨガ.基礎から学ぶつまみ細工.シニア向けリトミック講座.乾物を使った料理 後期講座-足腰元気体操講座.心身ととのうリラクソヨガ.健康元気にみんなで楽しむ太極拳.おいしいコーヒーの淹れ方.ドライフラワーや造花を使った小物作り 特別講座-クリスマスアレンジ.チョコレート菓子づくり.飾り巻き寿司づくり</p>				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	7 報償費	276,000 円	450,000 円	424,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費 計		276,000 円	450,000 円	424,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源		276,000 円	450,000 円	424,000 円	
事業費 計		276,000 円	450,000 円	424,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 住民の教養向上及び健康増進に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 住民の教養向上及び健康増進を目的にしていることから、町の関与は妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 住民ニーズや実情に応じた講座を開催するため、講座開催後に参加者アンケートを実施し、毎年開催内容の見直しを行っている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 住民の教養向上及び健康増進の目的があることから、廃止・中止はできないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 生涯学習センター講座の内容と重複しないよう実施している。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 事業費は全て講師謝礼のため、コスト削減は困難と考える。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受講に必要な消耗品等は、参加者の負担となっていることから、負担割合は適正と考える。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 住民の教養向上及び健康増進を図るため、住民ニーズや実情に応じた講座を継続して開催します。

●基本情報

事業名(取組名)	生涯学習講座事業			評価番号	3-3-8-3(1)
担当課	生涯学習課【生涯学習センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備		款	【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進		項	【010904】社会教育費
	主な取組	③子ども体験事業の推進		目	【01090406】生涯学習事業費
		事業	生涯学習講座事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直 <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	青少年育成として、子ども体験講座・親子ふれあい体験講座を開催し、日本文化の体験や親子での体験、異年齢の児童との交流を図る。		

●実施 ~DO~

事業業績	小学生の夏休み期間中に、親子でクッキング、華道教室、茶道教室、縄文土器づくり教室を開催した。延参加者数98人			
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	7 報償費	171,000 円	202,408 円	156,000 円
	10 需用費	90,420 円	18,607 円	20,878 円
		円	円	円
		円	円	円
	その他	円	円	円
	事業費 計	261,420 円	221,015 円	176,878 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	261,420 円	221,015 円	176,878 円
	事業費 計	261,420 円	221,015 円	176,878 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 主に、小学児童を対象とした体験講座や親子で一緒に体験する講座をとおして、生涯学習活動の推進に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内の小学児童に対して、豊かな人間性を育むため、多様な学習機会を提供することを目的としていることから、町の関与は必要と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 現在は、主に夏休み等の長期休暇に講座を開催している。夏休みは、児童にとって、学校の課題やスポーツ活動などもあることから、これ以上の講座の開催は難しいと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 特に、日本の伝統文化（茶道・琴・華道）の体験や、親子で陶芸をするなど、貴重な体験であることから、廃止や休止はできないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 支出については、主に講師謝礼等の経費であり、材料費等は自己負担であるため、これ以上の削減は難しい。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 原則として、講座に係る経費（材料費）は自己負担であることから、適正と考える。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 日本の伝統文化（茶道・琴・華道）の体験、また、親子で一緒に物づくりの機会は貴重であることから、継続して実施する。

令和6年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和5年度)

●基本情報

事業名(取組名)	英語教室事業			評価番号	3-3-8-3(2)
担当課	生涯学習課【生涯学習センター】	係	庶務係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備		款	【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進		項	【010904】社会教育費
	主な取組	③子ども体験事業の推進		目	【01090406】生涯学習事業費
				事業	英語教室事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()		
事業概要	小学生を対象とした英語教室の開催により、英語に慣れ親しみ、楽しく英語に触れることで、英語への興味関心を深める。		

●実施 ~DO~

事業業績	利根小学校ALT(外国語指導助手)に講師を依頼し、日常生活の会話を中心としたテーマにより23回開催した。延参加者数213人。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	7 報償費	44000 円	100000 円	180,000 円
		10 需用費	30,525 円	3,564 円	27,680 円
		12 委託料	198,000 円	330,000 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
事業費 計	272,525 円	433,564 円	207,680 円		
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	272,525 円	433,564 円	207,680 円
事業費 計	272,525 円	433,564 円	207,680 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 小学生を対象とした体験事業は、生涯学習事業の推進に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 学校以外の学習機会を提供することを目的としていることから、町の関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 教室の運営内容の検討、また、周知方法の改善等、見直しの余地があると考ええる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町民の教養の向上、また、国際的な社会人育成を目的としていることから、廃止・休止の可能性はないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 補助員が参加することで、子どもたちによりきめ細やかな対応ができることから、補助員謝礼の削減は困難である。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 ） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 教室の内容や周知方法を見直し、より多くの方に参加してもらえるよう改善を図っていく。

●基本情報

事業名(取組名)		利根町子ども自然体験交流事業		評価番号	3-3-8-4
担当課		生涯学習課	係	社会教育係	<input type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	会計 【01】一般会計
	基本施策	【3】学びやすい生涯学習環境の整備			款 【0109】教育費
	施策	【8】地域の特性を活かした生涯学習事業の推進			項 【010904】社会教育費
	主な取組	④移動学習事業の充実			目 【01090406】生涯学習事業費
		事業 生涯学習講座事業			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	令和	元	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直 <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	移動学習として自然体験交流事業を実施し異年齢及び他の小学校の児童との交流を図る。				

●実施 ~DO~

事業実績	子どもたちの夏休みに合わせて夏季に実施し、群馬県嬭恋村に赴いた。利根町の児童32名、嬭恋村の児童12名が参加し実施した。異年齢及び他の小学校の児童と交流することにより、児童たちの人間性及び社会性を育むことができた。				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	7 報償費	77,000 円	48,000 円	45,000 円
		8 旅費	60,450 円	35,100 円	65,800 円
		10 需用費	69,080 円	57,200 円	32,000 円
		11 役務費	2,500 円	1,520 円	2,430 円
		12 委託料	204,490 円	225,500 円	225,500 円
		その他	152,010 円	173,600 円	294,310 円
事業費 計	565,530 円	540,920 円	665,040 円		
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	100,000 円	100,000 円	160,000 円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	465,530 円	440,920 円	665,040 円
事業費 計	565,530 円	540,920 円	825,040 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 子どもを対象とした宿泊を行う事業は当事業のみのため貢献できていると考える。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 バスや宿泊先の手配等，町が段取りを行う必要があるため，妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 宿泊学習ということから工夫の余地はないと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 参加希望者がいるため，廃止や休止は妥当ではないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似の事業を行っていないため，統廃合・連携を図ることは出来かねる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 理由 支出については，主に講師謝礼等の経費や児童たちの自然体験に必要な場所を見学するため費用となるため削減できる余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 自然体験交流事業の宿泊費相当分は自己負担となっていることから，適正と考える。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 移動学習事業の体験交流について，他市町村の児童との交流の場でもあることから，今後も事業を継続していく必要がある。